

# フォーラムニュース

特定非営利活動法人奈良21世紀フォーラム 会報

2013年夏号 No23

## I 平成25年度通常総会開催

### ◎ 新理事長決まる

#### 堀井理事長 就任ご挨拶

奈良21世紀フォーラムは、21世紀を目前にした1999年より活動を開始し、翌2000年4月に特定非営利活動法人の認証を受けました。当時はまだNPOという言葉もそれほど馴染みの無い時代でしたが、志を同じくする仲間が協力して様々な活動を展開して参りました。設立記念イベント、梯剛之ピアノリサイタルを成功させた時の感動はいまもよく覚えています。

初代の理事長には大和ハウス工業顧問の石橋毅一氏にお願いしました。石橋理事長の時代に、吉野川源流の森を守る活動、奈良の食の探訪、書の文化の伝承、万葉けまりの復元など地域に眠る資源と可能性の発掘と情報発信を展開し、活動の基礎を築いて頂きました。

第2代目理事長は平成19年より、東大寺長老の森本公誠氏が引き受けて下さいました。また奈良交通のご協力を得て事務局体制も一層強化されました。折しも奈良県では平城遷都1300年の節目を迎えるなか、奈良21世紀フォーラムでは、聖武天皇、光明皇后の衣装復元に取り組み、近畿日本鉄道創業100周年事業の一つに組み入れて頂き、見事な衣装が出来上がり東大寺ミュージアムに展示されました。これらの活動成果は「聖武天皇・光明皇后ご礼服一式復元製作報告書」にまとめられています。

発足以来の事業とあわせ、大きな成果をあげた歩みに、森本前理事長をはじめ、ご尽力された皆様に心より御礼申し上げます。

これから、日本が再生に向けて元気を出そうといういま、地域の自立と民による公共活動の力は、ますます重要になって参ります。



堀井理事長

#### プロフィール

桜井市在住

現 公益財団法人関西・大阪21世紀協会理事長  
社団法人心学明誠舎 理事長

一般社団法人うるわしの桜井をつくる会会長

元 NHK理事・営業総局長

“日本の素顔”“新日本紀行”“NHK特集”など  
ドキュメンタリー番組を担当。

日本芸術祭優秀賞、日本新聞協会賞などを受賞。

ボランティア活動に於いては、個人の自己実現と社会貢献の心が重なりあったとき、大きな力が出ると私は考えております。

これまでの実績を踏まえ、参加される個人の多様な意思を尊重しつつ、新たな活動も提案して頂き、一人はみんなのために、みんなは一人のために力をあわせて行きたいと思っておりますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

## ◎活動実施方針、事業計画決まる

### 活動実施方針

【奈良県の歴史文化とそれを取り巻く自然環境の魅力を再発見し、奈良県の活性化に結びつく提案活動を行う。】

【奈良県の観光立県としての持続的な観光振興のための取り組みに積極的に協力する。】

【奈良県内に根を下ろし、発展し続ける企業の伝統、文化、経営理念と奈良の風土とのかかわりを調査、記録し、県内で活躍する企業を県内外に紹介する。】

### 通常総会

平成25年度の理事会・通常総会を、6月4日(火)東大寺総合文化センター会議室において開催しました。

総会では、平成24年度の事業報告と決算の承認、平成25年度の活動実施方針、事業計画および予算を決定しました。

次に役員を選任を実施しました。

平成19年度から理事長を務めていただきました森本理事長、山口副理事長が退任され、堀井副理事長が理事長に、中村理事が副理事長に就任されました。

退任された森本理事長及び山口副理事長は引き続き特別顧問・理事として会の運営に助言をいただきます。

また、新たに奈良大学教授の上野誠氏を理事に選任しました。引き続き就任いただいた方をあわせ、理事29名、監事2名でフォーラムの運営を行ってまいります。

(役員名簿は12ページ)

活動実施方針は前記のとおりですが、事業計画は、フォーラム発足時からの事業である「万葉けまり」の復元、「書の文化」の伝承、「吉野川源流の水源地の森を守る活動」支援の3事業を継続するほか、「奈良の食文化」の伝承事業および「奈良県内神社仏閣等、歴史文化資源」の顕彰事業は、「奈良の歴史文化資源」の探訪とあらた



め、奈良県内の神社、仏閣を初めとする文化資源を顕彰し、新たな視点で紹介するとともに、食文化を発掘し、観光資源として地域活性化に結びつける提案活動を行うこととしました。

新たな事業として「奈良県企業の企業文化、企業風土」の調査、紹介、および奈良県が推進する記紀・万葉プロジェクトに協力し桜井市にある昭和期に活躍した文化人、知識人によって揮毫された63の万葉歌碑の紹介をする「万葉歌碑」の顕彰の2事業を行うこととし、継続事業と合せて6つ事業を行うことを決定しました。

総会終了後、奈良大学文学部教授の上野誠先生に「三輪山の宴」と題して記念講演をしていただきました。

日本書紀の崇神天皇の御世の歌を題材に当時の宮廷での宴会の様子、そして宴会での作法等についてお話をいただきました。記紀万葉の時代の宴会（食事作法）が現在の宴席での作法、礼儀に連綿と受け継がれていることなどのお話をいただきました。



講演される上野教授

## 平成25年度の事業計画

- ① 「万葉けまり」の保存
- ② 「書の文化」の伝承
- ③ 「奈良の歴史文化資源」の探訪
- ④ 「万葉歌碑」の顕彰
- ⑤ 「奈良県企業の企業文化、企業風土」の調査、紹介
- ⑥ 「吉野川源流の水源地の森を守る活動」支援

以下の事業は24年度で終了しました。

- 「聖武天皇と光明皇后の衣装等復元製作の監修報告書」の作成  
「聖武天皇・光明皇后ご礼服一式復元製作報告書」

## Ⅱ. 25年1月以降に実施した事業

### 1. 万葉けまりの保存

- ◎ 静岡県藤枝市で万葉けまりの披露

平成25年1月13日（日）に藤枝市郷土博物館主催お正月イベント「万葉けまり

